

平成 30 年度環境技術実証事業 有機性排水処理技術分野  
技術実証検討会（第 2 回）議事要旨

1. 日時：平成 31 年 2 月 14 日（木）15：00～17：00

2. 場所：東京国際フォーラム G605 会議室／東京都千代田区

3. 議題

- (1) 事業の実施計画及び進捗状況について (資料 1 関係)
- (2) 実証報告書（案）について【非公開】 (資料 2)
- (3) その他

4. 出席者（敬称略）

検討員：藤田正憲（座長）、徐開欽、鈴木隆幸、鈴木敏資、宮腰智裕  
（欠席 岡田光正）

オブザーバー：河村清史

事務局：環境省

一般社団法人 産業環境管理協会

一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会

実証申請者：公益財団法人 国際科学振興財団バイオエコ技術開発研究所

NPO 法人バイオエコ技術研究所

有限会社エイ・エル・エス

5. 配布資料

議事次第

資料 0 検討員名簿

資料 1 - 1 平成 30 年度 E T V 事業（有機性排水処理技術分野）実施スケジュール

資料 1 - 2 平成 30 年度 実証対象技術の応募状況（有機性排水処理技術分野）

(検討員限り)

資料 2 実証報告書（案）（検討員限り）

参考資料 環境技術実証事業 有機性排水技術分野 実証要領(平成 30 年 5 月 30 日改定)

会議は一部の議題を除き、公開にて行われ、傍聴者は 5 名であった。

## 【 議 事 】

### (1) 事業の実施計画及び進捗状況について（資料1関係）

事務局より、資料1-1「平成30年度 ETV事業（有機性排水処理技術分野）実施スケジュール」、資料1-2「平成30年度 実証対象技術の応募状況（有機性排水処理技術分野）（検討員限り）」の説明を行った。

### (2) 実証報告書（案）について【非公開】（資料2）

事務局より、実証申請者同席の下、資料2「実証報告書（案）（検討員限り）」の説明を行った。検討員等の助言を参考に一部修正し、最終報告書とすることで承認された。

### (3) その他

本分野の実証要領の改訂について、関連法規と分析方法の追加や改定を視点に確認した結果、改訂する必要がないことを事務局より報告し、承認された。